



▲指定管理者により運営されている町立図書館

指定管理者制度の現状は

答弁 = サービス向上に努めている

地方自治法改正により、公の施設の管理および運営を企業やNPO法人も含む指定管理者に代行させることができるようになった。播磨町でも既に多くの施設において、指定管理者による施設運営がされている。そして、多くの施設では今年度末に指定期間が満了することに伴い、ホームページ・広報で次年度以降の指定管理者を募集している。

① 期間満了にあたって、これまでの実績を総括し、指定管理者制度活用是非について再検討したのか。

② 指定管理者選定委員会の委員構成だが、町職員が半数といつのは多くないか。

③ 指定管理者の募集を非公募で行う施設があるが、その理由とは。

④ 指定管理期間を5年に変



小原 健一

更なる根拠は。

⑤ 指定管理者の提供するサービス水準を、第三者がチェックする体制が必要では。

⑥ 利用者アンケートを実施する考えは。

⑦ 施設の状況把握をするために、現地調査は。

答弁 高橋理事 佐伯統括

指定管理者制度は、多様化する住民ニーズに対応し、民間の能力を活用しつつ、サービス向上や経費削減を図ることを目的としている。本町も各施設の設置および管理に関する条例を改正して、対応している。

① 指定期間満了の都度、判断するものではない。なお、管理運営状況について、定期的な会議を開催して住民サービス向上に努めている。

② 設置要綱に従い、決定しており、妥当と考える。

③ 施設の設立経緯および特殊事情、事業の継続性、管理運営の状況を勘案した結果です。

④ 新規事業の展開、設備投資、人材の確保という点を考慮して決定している。

⑤ 現在は第三者による監視まで行っていない。定期会議・月次報告書に基づき、助言や指導を行っている。

⑥ アンケート実施は、考えていない。

⑦ 現地調査ではなく、毎月行う指定管理者との面談をより綿密なものにして、適切な状況把握に努めたい。

自殺予防対策の推進を

自殺予防対策の積極的な取り組みは。

答弁 柘田理事 関係機関と連携する

一市二町で東播磨海精神保健協会を運営し、地元企業と共に活動している。



▲成長期の中学生に栄養豊かな中学校給食を

早期に中学校給食の実施を

答弁 = 早期実施に取り組みたい

現在、全国の中学校の80%が給食を実施している。播磨町でも早期実施を。昨今の経済状況からお弁当を持って来られない子どもさんが多いのではないかと。5年ほど前から、行っている中学校給食500円を注文できない子どもさん、コンビニ弁当、パンだけなど中学校の昼食の状況は。問題があれば即対応を。

答弁 松田教育長

中学校における昼食状況は、学校で行っているパンなどの販売を利用する生徒は播磨中学校で6~7人、播磨南中学校で18人程度が利用。コンビニ弁当、パンだけの生徒もいます。今後、現在の小学校給食と同様のパランスの取れた栄養豊かな給食を実施し、成長期の生徒の心身の発



中西 美保子

日本共産党代表

達・健康の保持増進・望ましい食習慣の育成などを図るため、中学校給食の早期実施に取り組みたい。

子育て・若者支援施策は

少子化対策は、出生から育児、保育園、幼稚園、学校、就職、収入、雇用条件、住宅問題などすべてが関連して播磨町の特殊出生率、若者の定住に影響します。22年度に次世代育成計画を策定する予定とのことですが。企業の取り組みも必要になってきます。現在の取り組みの成果と今後の課題は。

答弁 清水町長 幼児医療の拡充など実施

多様なニーズに対応した保育サービスとして、「南子育てセンター」の開設。「播磨西小学校・播磨小学

校児童保育所」などの新設。「保育園の定員の拡充」「ファミリーサポートセンター事業」の開始。安全・安心な妊娠・出産支援として「妊婦健康診査費」の一部助成、保護者の医療費負担の軽減を図るため「乳幼児医療制度」の拡充を図っています。今後、5年間の後期計画を策定する必要があり、本年度はニーズ調査を実施する。

生涯保護申請者には用紙を

全国的にも話題になっていますが、病气や廃業、失業などで生活が苦しく生活保護を、と相談しても「働ける年齢だから」などと拒否されなくなられた方が多い。申請者には申請用紙を。

答弁 柘田理事 相談者の理解・意思で渡す

町職員または県民局職員が制度の説明をし、相談者が理解され、申請する意思があれば渡している。

その他質問

・国民健康保険事業の改善を
・介護保険事業について